



# 学校だより

第1号

令和3年7月20日発行

神奈川県立えびな支援学校



4月に1年生として入学してきたメンバーも、すっかりえびな支援学校に慣れ、廊下はにぎやかに楽しい声が響き渡っています。令和3年度も、コロナ禍でのスタートを切りました。今年度もプール学習を実施することができなかったり、それぞれの行事も縮小したり、見直しをしたりしながら、子どもたちの安全を第一に考え実施しております。コロナ禍だからこそ、子どもたちには、伸び伸び過ごせるような、ドキドキわくわくするような学校であるよう努めてまいります。今年度ご理解・ご協力お願いいたします。

(A部門長 山口 泉)

## A部門



今年度、小学部は新生2名が入り、1年生から6年生までの8人の学部です。

5月、麻溝公園に遠足に行ってきました。動物と触れ合ったり、緑の中を散歩したり、屋外での活動を目いっぱい満喫してきました。動物に触るのが苦手だった子どもたちと一緒に頑張れる！人参をあげたり触ったりできました。

<中農ハッピータイム（中農生との交流授業）>

今年度は念願の田んぼでの泥遊びが実現しました。最初は水がちょっと冷たかったけれど、思いきって足を入れたら…なんか楽しい！水や泥の感触、草や土の匂い…全身の感覚を思いっきり使って



遠足に行ってきました！



ドロドロになって遊びました！

田んぼを楽しみました！気が付いたら、子どもも先生もお母さん達も、みんな一緒に泥んこになりました。

## B部門小学部



### 【1年生】

4月から始まった、えびな支援学校での新しい生活。はじめての教室、はじめての友だち、はじめての先生にも少しずつ慣れ、今では元気いっぱいの声が教室から聞こえてきます。廊下を歩けば、たくさんの先輩や先生に「がんばっているね！」と声をかけてもらい、日に日に成長していく姿を見てもらっています。授業では、自立活動室の吊り遊具やプレイホール遊び、サイバーホイールやエアートランポリン、乗り物遊具での遊び等を通じて、みんなで楽しく体を動かしました。2学期も楽しいことがいっぱいあります。たくさん遊んでたくさん学ぶ。一人ひとりの個性が輝き、笑顔あふれる毎日をこれからも送っていききたいと思います。



## 【2・3年生】

今年度は2年生4名、3年生7名の複式学年になりました。新しい友だちや新しい先生ともすっかり打ち解け、毎日にぎやかに過ごしています！

日々いろいろな活動に積極的に取り組んでいる2・3年生の子どもたちですが、特に大好きなのは、校外歩行。1学期は学校の近くの団地の公園や、中央農業高校に出かけました。お友だち同士で手をつないで歩くの



も上手になり、しっかり並んで歩いています。公園では、順番や終わりの合図など、ルールを守ってたくさん遊びました。暑さが落ち着いたなら、もう少し遠くの公園などにも遊びに行きたいと思います。楽しみですね！

## B部門中学部



元気いっぱいの中学部1年生。学校生活にも徐々に慣れてきました。

『作業』では、クラスメイトと協力して教室清掃に取り組んだり、中央農業高校からいただいた苗を植えて育てたりしています。7月6日には、高校の田んぼでアヒル農法を見学に行かせてもらいました。生徒の視線がアヒルに釘付けでした。

『えびなタイム』では、2、3年生と「玉投げ合戦」「ボウリング」「魚釣りゲーム」「ボール運びゲーム」を楽しんでいます。先輩たちと一緒にゲームをすると緊張した様子もありましたが、笑顔で楽しんでいました。コロナ禍ではありますが、いろいろな体験や人とのかわりを大切に、学校生活を送っていこうと思います。



## B部門高等部



7月6日の天気は曇りでしたがB部門高等部1年生は朝からロマンが溢れていました。なぜなら、えびな支援学校高等部での初めての校外行事「遠足」でロマンスカーミュージアムに行くからです。

道中は一人ひとりがICカードと手帳、定期券を使ってスムーズに電車とバスに乗り、公共交通機関でのマナーを守っていました。館内では、映像や歴代のロマンスカーの



ギャラリーを見学して、驚きや新しい発見がありました。事前に決めておいた昼食は想像と違った人、想像以上の人がいたようでしたが、みんな美味しそうに食べていました。感染症対策を取ることで制限が多かったですが、仲間との深い思い出になったことと思います。

## 地域連携係からのお知らせ



本年度は、4月15日に「ボランティア学習会」を行いました。参加された方に行ったアンケートでは、「昨年度はコロナで活動があまりできず、残念だった」という回答をいただきました。今年度は、コロナ対策を充分に行いながら、地域の方々と協働して教育活動に取り組んでいきたいと思っています。